

交通あんぜんの目ひよう

ぼくの交通あんぜんの目ひようは、右、左をしつかり見ておうだんほ道をわたることと、家の前の道ろはとび出さないことです。

とくに、家の前の道ろは、車が通ることもすくなく、ふだんみなれた道なので、ついついとび出してしまふことがあります。ニュースや本などで、家の近くの道ろのほうが、ついゆだんをしてしまい、車にぶつかったりこうつうじこにあうことがおおいと見たことがありますので、この目ひようにしました。

冬休みの間、おうだんほ道では毎回、右、左をしつかり見ることをいしきしてわたることができましたが、家の前の道ろでは、ゆだんをして、ついつとび出してしまふこともあります。今回は、たまたまけがをすることはありませんでしたが、道ろにとび出すと、車にひかれたり、バイクにあたったり、自てん車にぶつかつ

たりして、けがをしてしまうので、家の前の道ろでは、とくに気をつけていきたいです。たいさくとして、とび出しちゆういのかんばんを自分で作って、げんかん前の木にぶらさげることになりました。

これからも、右、左を見ておうだんほ道をわたることや、道ろにとび出さないこと、それがいいにも、右がわ通こうなどの交通あんぜんルールを、今も、これから、まもれたらいいと思います。

ほかに、まわりの友だちがじこにあわないうように、交通あんぜんルールを教えてあげたいと思います。

